

視点

View Point

やまのいだいじゅ
山ノ井 大樹 氏

善光寺寺務総長 玉照院住職

長野商工会議所より請願をいただき、令和9年善光寺御開帳が開催されます。地域経済あつての日本経済であるように、平和あつての地域経済、そして御開帳であることを、前回の善光寺御開帳の折も、昨今の世界情勢を見ても私たちは強く感じました。善光寺御開帳も含めたこの2年間で、「平和の発信」をお寺の役割として、善光寺は平和を祈願し続けます。

善光寺御開帳も含め、平和を発信し続ける2年間に

「平和の発信」がこの2年間のテーマ

山ノ井様は善光寺寺務総長に就任されました。抱負をお聞かせください。

山ノ井 「平和の発信」をテーマにいたします。昨年、戦後80年というひとつのピリオドを私たちは迎えました。しかし、世界に目を向ければ紛争が絶えず、昨今むしろその数は増えているのではないのでしょうか。

子供のころ私は、戦争に明け暮れた時代に青年期を過ごした祖母から、「私が大切にしていた人は、みんな戦争で亡くなってしまった」と聞かされました。それが、私が平和を願う原点でした。また、善光寺の南太平洋慰霊団が2年に一度、太平洋戦争の激戦地へ赴き、日本人のみならず現地でも亡くなったすべての方のために行う法要に参加した折も平和を発信することの大切さを強く感じました。

仏教哲学の要諦は「心を穏やかにすること」です。仏教にもさまざま宗派や仏像やお経や僧侶がありますが、釈迦のいちばんの教え、つまり仏教の目的は、心を穏やかにすることに他なりません。煩惱、欲に執着しないことが大事な教えであり、そこへ立ち返れば、個人の平和、家族の平和、世界の平和がもたらされると信じます。

善光寺御開帳を含めたこの2年間で、私は平和を強く発信することを意識してまいります。

安心してお参りいただく場を提供するのが役目

お話に出ました善光寺御開帳に向けて、どのような思いでいらっしゃいますか。

また、善光寺御開帳期間中に善光寺へお見えになった方の周辺観光に期待を寄せる声も耳にしています。長野地域、さらに県全体に目を広げれば、観光客の皆さんが訪ねてみたいと思う文化財、体験したい自然、味わってみたいローカルフードなど魅力がたくさんあります。この機会に信州を旅する楽しみをたくさんの方に知っていただけたら、私どもとしてもたいへんうれしく思います。

また、善光寺は、塀がないことが象徴するように開かれたお寺です。老若男女からの信仰を受け入れ、「善光寺さん」と親しみを込めて呼ばれています。びんずる市は、地元の方と観光でいらした方がご縁を結ぶ場にもなっています。今後、仲見世や長野県立美術館など魅力ある周辺環境のハブとしてあり続けられたらと願っています。最後になりましたが、たとえば、お経の般若心経がこれまで幾多の人により何百年にわたり読経されてきたことが、この經典の尊さを示すように、平和を祈願し続けることで平和は叶うと信じます。この2年間は、「平和の発信」を言い続けます。



PROFILE

日本大学法学部卒業。玉照院住職として、坐禅・写経をはじめ、椅子坐禅、お数珠づくり体験、寺SKI、寺ウォーキングなど、多様な体験型の布教活動を日々展開している。脳内のセロトニンの動きにも着目しながら、仏教の本意である「心を整える」教えを、老若男女にわかりやすく伝えている。

山ノ井 平和の発信があるから御開帳ができるわけで、そのことは前回の御開帳で皆様お感じになられたはず。新型コロナウイルス感染症の感染拡大により東京オリンピックは1年延期されたうえ無観客で開催され、善光寺御開帳も1年延期され令和4年に挙行されました。無事であること、平和であることが、当たり前のように当たり前でないことを私たちは知りました。まずは平和です。心の平和があれば、その先に経済活動などについてもきます。

善光寺御開帳期間中には世界平和祈願法要を予定しています。内容等についてはまだ具体的に申し上げられませんが、国内はもとより世界各国からこの法要にご参列いただこうと考えております。

実は今年2月にも、タイ大使館の方々が長野へお見えになって、善光寺で豆撒きをされました。タイは日本と同じ仏教国ですが、国を越えて内々陣で豆を撒かれることは、歴史的瞬間であり、平和のひとつの形であると感じました。また、台湾善光寺との交流も一昨年からは始まっています。さらに、最近一般の外国人が内々陣で世界平和をお祈りされる姿もお見かけするようになりました。善光寺御開帳でも世界の方々と平和を祈り、平和を発信できたらと願っています。

御開帳とは、絶対秘仏である御本尊様の御分身である前立本尊様が七年に一度人々の前に現れる機会です。そもそも秘仏である仏様に手を

合わせるのには、その人の心に仏心があるからです。見ることが叶わない仏像を仏像たらしめるのは、つまりあなたの仏心です。そんな思いをもつて、この機会に一人でも多くの方に前立本尊様と結縁いただけたらと願っております。

お寺というのは、亡くなられた方の供養をして、残された方の心の整理をする場所であるとともに、皆様が普段から希望を求めているお見えになる場所でもあります。善光寺御開帳ではなおのこと、希望をお求めにお見えになる方が多くいらっしゃいます。皆様が安心してお参りできる場を提供するのが私の役目です。そのために、御朱印の頒布や本堂での祈願などを受け付ける常設の勸募所の建設を現在進めています。今年の3月にできた茶寮伊藤園善光寺もご休憩などにぜひご利用ください。

地域経済発展のためにも平和を祈る

長野商工会議所や地域との関わりについて、お考えのことをお聞かせください。

山ノ井 長野商工会議所よりこの御開帳の請願をいただきました。これが意味するのは、御開帳が地域経済の活性化にも大切な役目を担っているということです。

地域経済あつての日本経済であるように、平和あつての経済です。ホルムズ海峡のニュースに触れても、平和でなければ経済活動が大きな影響を

DATA

善光寺
[所在地] 長野市大字長野元善町491-1
[TEL] 026-234-3591代

横顔

スキー指導員の資格を活かし「寺スキー」と題したスキー体験教室を実施しているほか、「寺ウォーキング」「椅子座禅」も行う。趣味の模型づくりも社会貢献したいと考えている。